

社会環境と情報部門（人文系） ユニット（准教授）

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	教 育	授業科目の担当状況【学部】（全学 教育科目含む）	0.5	【5：特に優れている】 専門科目を45コマ以上担当し、さらに全学教育科目を8コマ以上あるいは副専攻科目を8コマ以上担当した。
				【4：水準を上回っている】 すべての科目で45コマ以上担当した。
				【3：水準に達している】 すべての科目で31コマ～44コマ担当した。
				【2：改善の余地がある】 すべての科目で30コマ以下を担当した。
				【1：問題があり改善を要する】 学部の講義科目を担当していない。
				【5：特に優れている】 すべての科目で72コマ以上担当した。
				【4：水準を上回っている】 すべての科目で45コマ～71コマ担当した。
		授業科目の担当状況【大学院】	0.5	【3：水準に達している】 すべての科目で21コマ～44コマ担当した。
				【2：改善の余地がある】 すべての科目で20コマ以下担当した。
				【1：問題があり改善を要する】 大学院の科目を担当していない。
		卒業研究指導状況（着任3年を経 た教員を対象）	0.4	【5：特に優れている】 過去3年間に16名以上指導した。
				【4：水準を上回っている】 過去3年間に10～15名指導した。
				【3：水準に達している】 過去3年間に4～9名指導した。
				【2：改善の余地がある】 過去3年間に1～3名指導した。
				【1：問題があり改善を要する】 過去3年間に0名指導した。
		博士課程前期研究指導状況（着任 3年を経た教員を対象）	0.4	【5：特に優れている】 過去3年間に責任指導を6名以上、もしくは研究成果を学術論文や学会発表において3件以上発表。
				【4：水準を上回っている】 過去3年間に責任指導を6名以上。
				【3：水準に達している】 過去3年間に責任指導を3名。
				【2：改善の余地がある】 過去3年間に責任指導はゼロ、副責任指導は3名以上。
				【1：問題があり改善を要する】 過去3年間に責任指導はゼロ、副責任指導はゼロ。
		博士課程後期研究指導状況（着任 3年を経た教員を対象）	0.2	【5：特に優れている】 過去3年間に責任指導を3名以上、かつ、研究成果を論文や学会発表において3件以上発表。
				【4：水準を上回っている】 過去3年間に責任指導を1名以上。かつ、研究成果を論文や学会発表において1件以上発表。
				【3：水準に達している】 過去3年間に責任指導はゼロ、副責任指導は2名。
				【2：改善の余地がある】 過去3年間に責任指導ゼロ、副責任指導1名。
				【1：問題があり改善を要する】 過去3年間に責任指導ゼロ、副責任指導ゼロ。
		留学生の受入状況	0.1	【5：特に優れている】 過去3年間に留学生、研究生を5名以上受け入れた。
				【4：水準を上回っている】 過去3年間に留学生、研究生を3名～4名受け入れた。
				【3：水準に達している】 過去3年間に留学生、研究生を2名受け入れた。
				【2：改善の余地がある】 過去3年間に留学生、研究生を1名受け入れた。
				【1：問題があり改善を要する】 過去3年間に留学生、研究生を受け入れなかった。

社会環境と情報部門（人文系） ユニット（准教授）

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0.1	【5:特に優れている】
				取組みや活動、成果の状況が非常に優れている。
				【4:水準を上回っている】
				取組みや活動、成果の状況が優れている。
				【3:水準に達している】
				取組みや活動、成果の状況が良好である。
				【2:改善の余地がある】
				取組みや活動状況に問題があり、成果が得られていない。
		その他の教育活動	0.1	【1:問題があり改善を要する】
				取組みが見られない。
				【5:特に優れている】
				その他の教育活動で顕著な業績を上げている。
				【4:水準を上回っている】
				その他の教育活動で良好な業績を上げている。
				【3:水準に達している】
				その他の教育活動で平均的な業績を上げている。
				【2:改善の余地がある】
				その他の教育活動で若干の業績を上げている。
				【1:問題があり改善を要する】
				その他の教育活動の実績はない。

社会環境と情報部門（人文系） ユニット（准教授）

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	1	【5：特に優れている】 過去5年間に学術論文等を5点以上公表している。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間に学術論文等を3点以上公表している。
				【3：水準に達している】 過去5年間に学術論文等を2点公表している。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に学術論文等を1点公表している。
				【1：問題があり改善を要する】 過去5年間に公表された学術論文等がない。
				【5：特に優れている】 過去5年間に学術専門書（小・中学校、高校の検定教科書等、学校教育に関わるものを含む）等の執筆、編集に5点以上関わっている。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間に学術専門書（小・中学校、高校の検定教科書等、学校教育に関わるものを含む）等の執筆、編集に3点以上関わっている。
		学術専門書等の執筆、編集の状況	1	【3：水準に達している】 過去5年間に学術専門書（小・中学校、高校の検定教科書等、学校教育に関わるものを含む）等の執筆、編集に2点関わっている。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に学術専門書（小・中学校、高校の検定教科書等、学校教育に関わるものを含む）等の執筆、編集に1点関わっている。
				【1：問題があり改善を要する】 学術専門書（小・中学校、高校の検定教科書等、学校教育に関わるものを含む）等の執筆、編集に関わったことがない。
				【5：特に優れている】 過去5年間に解説、総説等を5点以上公表している。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間に解説、総説等を3点以上公表している。
				【3：水準に達している】 過去5年間に解説、総説等を2点公表している。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に解説、総説等を1点公表している。
		解説、総説等の公表状況	1	【1：問題があり改善を要する】 これまでに解説、総説等を公表したことがない。
				【5：特に優れている】
				【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】
				【1：問題があり改善を要する】
				【5：特に優れている】
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】
				【1：問題があり改善を要する】
				【5：特に優れている】
				【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
		特許出願状況	0	【2：改善の余地がある】
				【1：問題があり改善を要する】
				【5：特に優れている】 これまでに国内外の学術団体等から学会賞、奨励賞等の受賞歴が3件以上ある。
				【4：水準を上回っている】 これまでに国内外の学術団体等から学会賞、奨励賞等の受賞歴が2件ある。
				【3：水準に達している】 これまでに国内外の学術団体等から学会賞、奨励賞等の受賞歴が1件ある。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に、国内外の学術団体等において、受賞はないが学会賞等への申請を1件以上行っている。
				【1：問題があり改善を要する】 これまでに国内外の学術団体等からの受賞はなく、公募等への申請も行っていない。
		学術賞等の受賞の状況	0.2	【5：特に優れている】
				【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】
				【1：問題があり改善を要する】
				【5：特に優れている】
				【4：水準を上回っている】

社会環境と情報部門（人文系） ユニット（准教授）

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	研 究	学会発表、講演等の状況	0.5	【5：特に優れている】 過去5年間に国内外の学術団体等において、研究発表や講演等を10件以上行っている
				【4：水準を上回っている】 過去5年間に国内外の学術団体等において、研究発表発表や講演等を5回以上行っている。
				【3：水準に達している】 過去5年間に国内外の学術団体等において、研究発表や講演等を3回以上行っている。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に国内外の学術団体等において、研究発表や講演等を1回以上行っている。
				【1：問題があり改善を要する】 過去5年間に国内外の学術団体等において、研究発表や講演等を行っていない。
		学術調査、研究報告等の活動状況	0.5	【5：特に優れている】 過去5年間で国内外の学術調査等を行い、その調査報告や研究報告等が5点以上ある。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間で国内外の学術調査等を行い、その調査報告や研究報告等が3点以上ある。
				【3：水準に達している】 過去5年間で国内外の学術調査等を行い、その調査報告や研究報告等が2点ある。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間で国内外の学術調査等を行い、その調査報告や研究報告等が1点ある。
				【1：問題があり改善を要する】 過去5年間に国内外の学術調査等を行っていない。
		科学研究費の申請、獲得状況	1	【5：特に優れている】 過去5年間で研究代表者として科研費の申請（継続課題を含む）を5件以上行っており、その5年間に研究代表者として3件以上採択されたことがある。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間で研究代表者として科研費の申請を5件以上行っており、その5年間に研究代表者として2件採択されたことがある。
				【3：水準に達している】 過去5年間で研究代表者として科研費の申請を5件以上行っており、その5年間に研究代表者として1件採択されたことがある。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間で科研費の申請を行っているが、採択されたことがない。
				【1：問題があり改善を要する】 過去5年間で科研費の申請を行っていない。
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.6	【5：特に優れている】 過去5年間に共同研究、受託研究、その他外部資金を3件以上獲得した実績がある。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間に共同研究、受託研究、その他外部資金を2件獲得した実績がある。
				【3：水準に達している】 過去5年間に共同研究、受託研究、その他外部資金を1件獲得した実績がある。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間に申請はしているが、共同研究、受託研究、その他外部資金を得たことがない。
				【1：問題があり改善を要する】 これまでに、共同研究、受託研究、その他外部資金の申請を行ったことがない。
		その他の研究活動	1	【5：特に優れている】 上記の評価項目以外の研究活動において、昨年度特筆すべき活動を3件以上行った。
				【4：水準を上回っている】 上記の評価項目以外の研究活動において、昨年度特筆すべき活動を2件行った。
				【3：水準に達している】 上記の評価項目以外の研究活動において、昨年度特筆すべき活動を1件行った。
				【2：改善の余地がある】 上記の評価項目以外の研究活動において、昨年度特筆すべき活動はなかった。
				【1：問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の研究活動において、特筆すべき活動をこれまで行ったことがない。

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 (人文系)	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 過去5年間で、国、地方公共団体における審議会・委員会等において、委員長や副委員長など重要な役割を担った。または、国、地方公共団体との関わりの中で特筆すべき活動を行った。
				【4:水準を上回っている】 過去5年間で、国、地方公共団体における審議会・委員会等において、委員を2件以上担った。
				【3:水準に達している】 過去5年間で、国、地方公共団体における審議会・委員会等において、委員を1件担った。または、国、地方公共団体が開催する行事・会合等に1回以上参加した。
				【2:改善の余地がある】 過去5年間で、国、地方公共団体における審議会・委員会等に関係したことが一度もない。または、国、地方公共団体が開催する行事・会合等に一度も参加したことがない。
				【1:問題があり改善を要する】 これまで、国、地方公共団体における審議会・委員会等に関係したことが一度もない。または、国、地方公共団体が開催する行事・会合等に一度も参加したことがない。
				【5:特に優れている】 過去5年間で学会等の学術団体で会長や理事、評議員、編集委員長などの重要な役職を担った。または、学会等の学術団体が主催する大会等の取り纏め役(実行委員長等)を担った。
		学会等の学術団体での活動状況	0.5	【4:水準を上回っている】 過去5年間で学会等の学術団体で理事、評議員、編集委員、査読委員など、団体の運営に関連する役割を2件以上担った。
				【3:水準に達している】 過去5年間で学会等の学術団体で編集委員や大会実行委員、査読委員など1件担った。または、所属する学術団体の会合に積極的に参加し、協力をしている。
				【2:改善の余地がある】 過去5年間で学会等の学術団体の会員以外の役割をほとんど担っていない。
				【1:問題があり改善を要する】 過去5年間、学会等の学術団体にひとつも所属していない。
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	1	【5:特に優れている】 過去5年間で公開講座や生涯学習教育など社会人を対象とした講座の講師を5件以上担当した。または、免許状更新講習や認定講習などの教員免許に関わる講座で講師を5件以上担当した。
				【4:水準を上回っている】 過去5年間で公開講座や生涯学習教育など社会人を対象とした講座の講師を3件以上担当した。または、免許状更新講習や認定講習などの教員免許に関わる講座で講師を3件以上担当した。
				【3:水準に達している】 過去5年間で公開講座や生涯学習教育など社会人を対象とした講座の講師を2件担当した。または、免許状更新講習や認定講習などの教員免許に関わる講座で講師を2件担当した。
				【2:改善の余地がある】 過去5年間で公開講座や生涯学習教育など社会人を対象とした講座の講師を1件担当した。または、免許状更新講習や認定講習などの教員免許に関わる講座で講師を1件担当した。
				【1:問題があり改善を要する】 過去5年間で公開講座や生涯学習教育など社会人を対象とした講座、免許状更新講習や認定講習などの教員免許に関わる講座のいずれも担当していない。
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0.1	【5:特に優れている】 過去5年間で、民間企業やNPO等から、専門的な技術に関する相談等を受け、指導・助言などをしたことが3件以上ある。
				【4:水準を上回っている】 過去5年間で、民間企業やNPO等から、専門的な技術に関する相談等を受け、指導・助言などをしたことが2件ある。
				【3:水準に達している】 過去5年間で、民間企業やNPO等から、専門的な技術に関する相談等を受け、指導・助言などをしたことが1件ある。
				【2:改善の余地がある】 過去5年間で、民間企業やNPO等から、専門的な技術に関する相談等を受け、指導・助言などをしたことがない。
				【1:問題があり改善を要する】 これまで、民間企業やNPO等から、専門的な技術に関する相談等を受けたことが一度もない。

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	社会貢献	国際共同研究に関する活動状況	0.1	【5：特に優れている】 過去5年間で、国際共同研究に関わる活動を3件以上実施した。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間で、国際共同研究に関わる活動を2件実施した。
				【3：水準に達している】 過去5年間で、国際共同研究に関わる活動を1件実施した。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間で、国際共同研究に関わる活動を行っていない。
				【1：問題があり改善を要する】 これまで、国際共同研究に関わる活動を一度も行っていない。
				【5：特に優れている】 過去5年間で、海外活動支援に関わる活動を3件以上実施した。
		海外活動支援の状況	0.1	【4：水準を上回っている】 過去5年間で、海外活動支援に関わる活動を2件実施した。
				【3：水準に達している】 過去5年間で、海外活動支援に関わる活動を1件実施した。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間で、海外活動支援に関わる活動を行っていない。
				【1：問題があり改善を要する】 これまで、海外活動支援に関わる活動を一度も行っていない。
		地域連携活動の状況	1	【5：特に優れている】 過去5年間で、国や地方公共団体の教員研修の講師や小・中・高校生を対象とした講座の講師等、地域連携活動を5件以上行った。または、地域連携活動において特筆すべき活動を実施した。
				【4：水準を上回っている】 過去5年間で、国や地方公共団体の教員研修の講師や小・中・高校生を対象とした講座の講師等、地域連携活動を3件以上担当した。
				【3：水準に達している】 過去5年間で、国や地方公共団体の教員研修の講師や小・中・高校生を対象とした講座の講師等、地域連携活動を2件担当した。
				【2：改善の余地がある】 過去5年間で、国や地方公共団体の教員研修の講師や小・中・高校生を対象とした講座の講師等、地域連携活動を1件担当した。
				【1：問題があり改善を要する】 過去3年間で、国や地方公共団体の教員研修の講師や小・中・高校生を対象とした講座の講師等、地域連携活動を担当したことがない。
		その他の社会貢献活動	1	【5：特に優れている】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で顕著な業績を上げている。
				【4：水準を上回っている】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で良好な業績を上げている。
				【3：水準に達している】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で平均的な業績を上げている。
				【2：改善の余地がある】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で若干の業績を上げている。
				【1：問題があり改善を要する】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動の実績はない。

社会環境と情報部門（人文系） ユニット（准教授）

【部局名：環境情報研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	准教授 ウエイト	評価基準
社会環境と 情報部門 （人文系）	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.3	【5：特に優れている】 過去3年間で3件以上の全学委員会等または7件以上の部局内委員会等を担当した。
				【4：水準を上回っている】 過去3年間で2件以上の全学委員会等または4件～6件の部局内委員会等を担当した。
				【3：水準に達している】 過去3年間で1件以上の全学委員会等または2件～3件の部局内委員会等を担当した。
				【2：改善の余地がある】 過去3年間で1件の委員会等を担当した。
				【1：問題があり改善を要する】 過去5年間に委員会等の担当はなかった。
				【5：特に優れている】 入試業務を6件以上担当した。
				【4：水準を上回っている】 入試業務を4件～5件担当した。
		入試業務に係わる活動状況	0.2	【3：水準に達している】 入試業務を2件～3件担当した。
				【2：改善の余地がある】 入試業務を1件担当した。
				【1：問題があり改善を要する】 入試業務を担当しなかった。
				【5：特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4：水準を上回っている】 【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】 【1：問題があり改善を要する】
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5：特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4：水準を上回っている】 【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】 【1：問題があり改善を要する】
				【5：特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4：水準を上回っている】 【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】 【1：問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5：特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4：水準を上回っている】 【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】 【1：問題があり改善を要する】
		その他の管理運営業務	0.2	【5：特に優れている】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で顕著な業績を上げている。
				【4：水準を上回っている】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で良好な業績を上げている。
				【3：水準に達している】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で平均的な業績を上げている。
				【2：改善の余地がある】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で若干の業績を上げている。
				【1：問題があり改善を要する】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動の実績はない。